

ダイズの病害虫発生状況（8月）

1 ベと病

8月中旬の調査では、特定の品種にのみ発生がみられましたが、発生程度は低い状況でした（図1）。

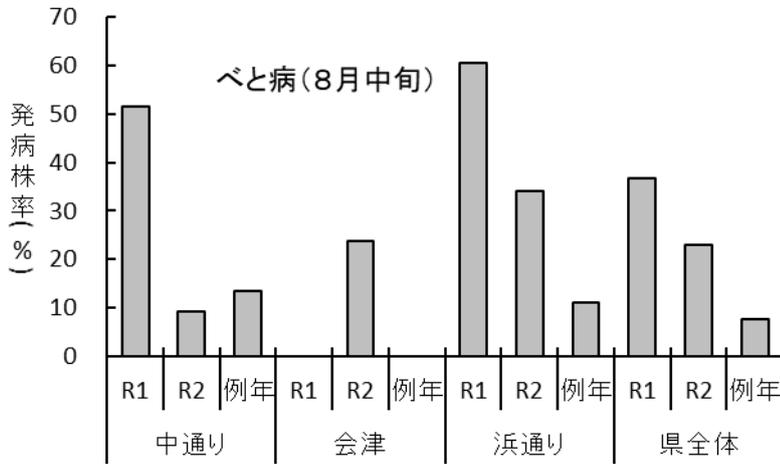


図1 ベと病の発生株率（8月中旬）

※例年は平成23年～令和元年の平均

2 吸実性カメムシ類

8月中旬の調査では、例年並の発生でした。主な発生種はホソヘリカメムシでした（図2）。

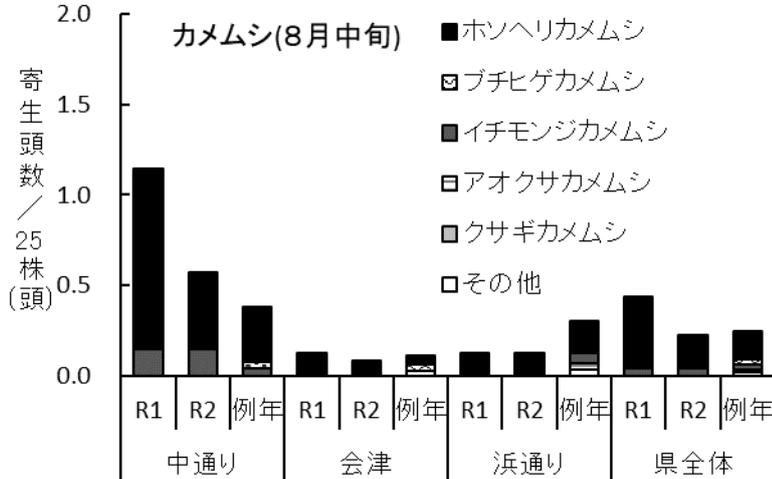


図2 吸実性カメムシ類の寄生状況（8月中旬）

※例年は平成21年～令和元年（平成25年を除く）の平均

3 アブラムシ類

寄生頭数は平年を下回りました（図3）。

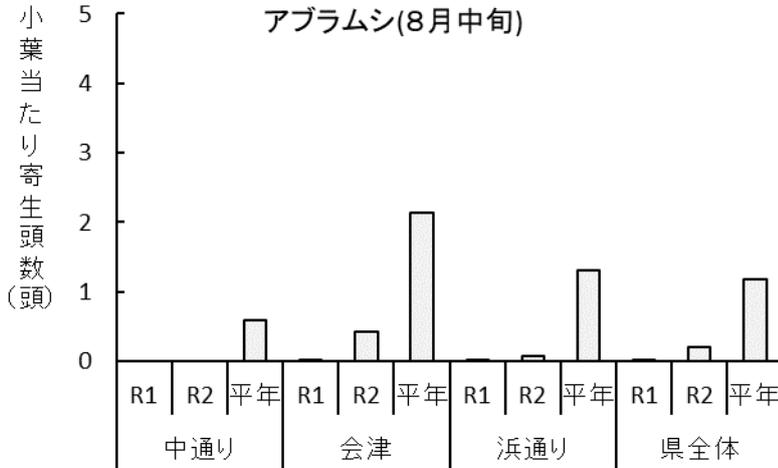


図3 アブラムシ類の寄生状況（8月中旬）
※平年は平成22年～令和元年の平均

4 ウコンノメイガ

(1) 8月中旬の調査では、被害株率は平年並でした（図4）。

(2) 1株当たりの葉巻数は、会津の一部で寄生が多く見られたほ場があり、平年より高くなりました（図5）。

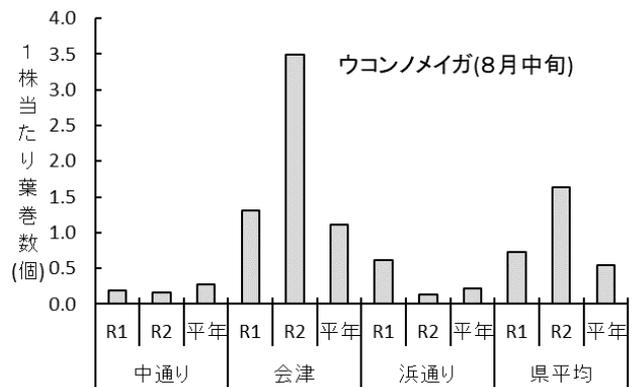
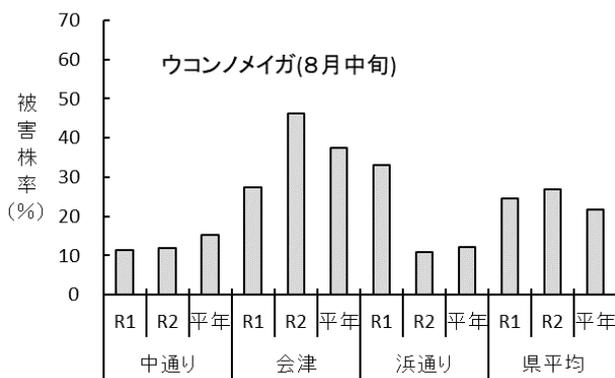


図4 ウコンノメイガの被害株率（8月中旬）

図5 ウコンノメイガによる葉巻数（8月中旬）

※平年は平成22年～令和元年の平均